

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 奈良県広陵町

本事業の担当部局名 教育振興部こども局子育て総合支援課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
区分	一般メニュー							
関連事業メニュー	3.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
個別事業名	広陵町子育て応援サイト保守事業					新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	継続	
実施期間	令和7年4月1日		～		令和8年3月31日		事業開始年度 令和6年度	
総事業費(A)(円)	1,309,440		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	1,309,440	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	220,440							
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	0	1,309,440	0	0	0	1,309,440	
	対象経費支出予定額	0	220,440	0	0	0	220,440	
	対象外経費支出予定額	0	1,089,000	0	0	0	1,089,000	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt; ※全事業共通 本町では、将来的に人口が本格的な減少局面に転じると予測し、現時点から今後予測される様々な課題に備える必要があると考え、本町が現に直面している地域課題の解決や、変化を続ける社会経済情勢、多様化する住民ニーズなどに対応したまちづくりを総合的かつ計画的に推進するための新たな指針として、令和4年度から「第5次広陵町総合計画」を開始した。</p> <p>その中で、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援の充実を図っていくことにより、少子化対策につながる結婚・妊娠・出産・子育てに温かいまちづくりを行っている。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt; 町が目指す結婚・妊娠・出産・子育てに温かいまちを身近に感じ、結婚や子育てに対する不安を解消するため構築された、本町における「子育て支援施策」を一元的に見える化したサブサイトを保守管理していくものである。 また、そこから利用者が各種事業の予約等も行うことにより、子育て支援サービスの利便性の向上に資すると考える。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	子育て総合サブサイトの保守	広陵町公式ホームページをリニューアルするにあたり構築した町の子育て支援施策に関して総合的に集約したサブサイトを保守し、内容を充実させることにより、結婚や子育てに対する不安を解消しやすい環境整備を行う。					
	2							
	3							
<p>&lt;過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)&gt; ・子育てサブサイトに掲載する情報は、現在様々に散在しており、個々の事業を担当する課も多岐に分かれているため、サブサイトの全体像、検索コンテンツの決定等、各課の意思統一が重要となってくるのが改めて判明したため、今後も各課が協力・連携していく。</p>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	子育てしやすい環境だと感じる割合		%	80 (R10年度)	63.9 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.45 (H25~29)	
	婚姻件数		件	78 (R4)	
	婚姻率			2.3 (R4)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	アクセス数	件	500/月 (R7年度)	---
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	---	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	各種審査会、委員会への委員としての若者の参画数	人	5 (R7)	4 (R6)
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					